



地域に寄り添い、  
愛された中里高校が閉校へ  
これまで地域と歩んできた道のり

# これまで地域と歩んできた道のり

創立以来46年目を迎え、地域に寄り添い、愛されてきた青森県立中里高等学校が今年度末で閉校します。

## ■沿革

昭和50年 県教育委員会と県議会の両方で高校の設置が議決される

昭和51年4月9日 開校式と第1回入学式挙行

11月6日 創立記念式典と校舎建設落成式開催。校歌と校旗を制定、披露

この日が開校記念日となる

昭和55年 県高等学校運動部活動奨励賞を陸上競技部が受賞

昭和56年 校訓の碑除幕式挙行

昭和61年 県高等学校運動部活動奨励賞をサッカー部が受賞

平成5年 学校活性化推進事業の指定校となる

平成28年 中里高校SBP(ソーシャル・ビジネス・プロジェクト)結成。現在も地域活性化のために活動中

令和元年10月23日 令和2年度から募集停止となり、令和3年度末に閉校となることになり、令和3年度末に閉校式典を挙行

令和3年10月2日 閉校式典を挙行

## ■これまでのSBP同好会の活動

平成28年に当時の2年生と1年生で町の人や自然、歴史といった地域資源を活用しながら地域の活性化を図ることを目的とする中里高校SBP(ソーシャル・ビジネス・プロジェクト)同好会が結成されました。

SBPでは、これまでたくさんの地域活性化のための商品がつけられてきました。

まず、中里高校・鯉ヶ沢高校・木造高校深浦校舎それぞれのSBPが連携して、セレクトギフトボックスが作られました。

SBPが町の特産品を厳選し、自分たちで仕入れまで行って作り上げました。ボックスの中には、はとむぎかりんとう、やわらかのしいか、ブルーベリーつぶこるジャム、しじみチヤウダーなど中泊の食の魅力がたくさん詰まっています。



## ■閉校式典

10月2日(土)に中里高校体育館で閉校式典が行われました。式典の様子はYouTubeでも配信され、多くの人に見守られながら今までの歴史をふり返りました。式典には、歴代の校長や同窓会会長、PTA会長も参列しました。



白濱中学校長は「生徒と先生が協力して充実した学校生活を送ってきた。今は最後の在校生たちを立派に育て上げることが教師の最大のミッションだと思っている。在校生とこれまでの卒業生は、中里高校が存在した証であり、誇り。中里高校で過ごしたことを誇りに思い、がんばってほしい」と生徒への思いを語りました。

生徒会長の外崎和葉さんは「先輩たちが卒業して在校生が自分たち10人しかいなくなったときは、とても不安だった。でもそれは杞憂で、家族や先生、地域の人たちや卒業生などたくさんの方がいつも見守ってくれていた。この中里高校で学んだことは、これから社会を生きていく上で励みになる」と感謝の言葉を述べました。

その後、「メバ焼き！」が作られました。自分たちでオリジナルの焼き型を使い、地域活性化をしたという思いからつくられました。生徒たちは焼き型の形をさまざま考えるなかで、町が行っている「メバルによる町おこし」の手伝いをしたいと考え、メバルの形にしました。中に入れる餡はメバル料理推進協議会の協力のもと、ブルーベリー餡、トマト餡と中泊らしいオリジナル餡を完成させ、使いました。完成したメバ焼きは、さまざまなイベントなどで売られ、たくさんの人に人気の商品でした。



そして、最近では激辛マーボーラーメンが作られました。町内の事業者が熊の忌避剤を製造するために使用していたジヨロキアを料理に使って町おこしができるか考え、レシピの考案や激辛コンテスト開催など、レシピ開発に取り組んでいました。ハバネロの10倍の辛さがあるジヨロキアを使っているため、とても辛く、現在もたくさんのリピーターや挑戦者がいて人気の商品になっています。駅ナカちゃんこ食堂、くつろぎダイニング「哲」、レストラン竜泊で提供されているのでぜひ食べてみてください。

## ■地域に根差した活動

全校生徒・教員が一丸となって地域貢献をしようとするさまざまな活動を行ってきました。町運動公園の落ち葉・小枝の片づけや内湯療養園・静和園での窓ふきや車いすなどの介護用品のふき掃除、利用者の屋外の散歩の手伝いなどの全校奉仕活動を昔から行ってきました。最近では、コメ米ロイドに面する「うるおい広場」に、福浦コスモス会の皆さんと一緒にサルビアの苗を植えました。他にも、地域連携企画として、中里小学校の児童たちとバルーンアート制作体験が行われました。

中里高校は、さまざまな活動で地域の皆さんに寄り添ってきました。



最後に毛色は違いますが、今年には「中高ラジオ」と「なかどまりカルタ」が作られました。家などにも観光している気分が味わえる中高ラジオや町の食や観光名所など、一から選び抜いたカルタ。たくさんの方が詰まった「中高ラジオ」と「なかどまりカルタ」は、先日特別養護老人ホームきりん館へ贈呈されました。



## ■未来へ

高校という形はなくなっても、生徒のがんばりと思い出までは消せない。最後の卒業生となる在校生の皆さん、高校生活で体験したことを誇りに思い、思い出を胸にがんばってください。

そして、現在町では、閉校後の校舎と土地を地域振興などを目的として有効利用するため、県と協議しています。用途は、今後検討していく予定です。

また、総合文化センター「パルナス」では中里高校の思い出の資料を展示する予定です。ぜひ公開された際には46年間の歴史が詰まった思い出の品々をご覧ください。

## きれいな町へ

町商工会が合同で清掃奉仕活動

町商工会(会長・宮越 寛)が10月10日(日)、商工会観光サービス部会、商工会女性部、小泊観光協会と合同で、中里地域と小泊地域の清掃奉仕活動として道路沿いのごみ拾いをしました。

参加した皆さんは、「観光客が訪れてよかったと思える環境づくりの一助となれば」と思いを語っていました。



## 小規模多機能自治を目指し

兼任集落支援員委嘱状交付式

人口が半数以下になっても地域の暮らしを守っていくため、町内会の役員などが集落支援員を兼ねる「兼任集落支援員」の委嘱状交付式が10月1日(金)に行われました。

兼任集落支援員は、集落点検でのアンケート調査や、課題解決のための具体的な方策の検討と実施などを行っていきます。

町長は「人口減少を抑える核となるのは皆さん。一緒に問題を解決していきましょう」と話しました。

若宮地区の担当となった工藤義秀さんは「意見を聞きながら一生懸命がんばりたい」と意気込みを語りました。

任期は令和3年10月1日から令和4年3月31日までで、その後は年度単位の委嘱となります。



## 優勝目指しがんばってきます!

4人がバドミントン東北大会出場報告

五所川原ゴールデンクラブの古川風雅くん・濱館優羽くんペアと秋元希音ちゃん・古川舞桜ちゃんペアが、10月11日(月)に町長のもとを訪れ、第27回東北小学生バドミントン大会に出場することを報告しました。

町長は「強い人を見てたくさんのごちそうを学びながらがんばってほしい」と激励しました。

選手たちは「ペアと協力して優勝を目指す」と意気込みを語っていました。



## 町の魅力を県外や海外へ

地域おこし協力隊へ委嘱状交付

地域おこし協力隊に着任した三宅正起さんと覚張日菜さんの2人へ10月8日(金)に委嘱状が交付されました。

地域おこし協力隊は、主に宮越家「離れ・庭園」の全国発信を含めた観光コンテンツの掘り起こしや磨き上げ、外国人観光客の受け入れ環境の整備・強化、情報発信などに取り組んでいく予定です。

2人の目が、町にどんな化学変化を起こしてくれるのか、今から楽しみです。



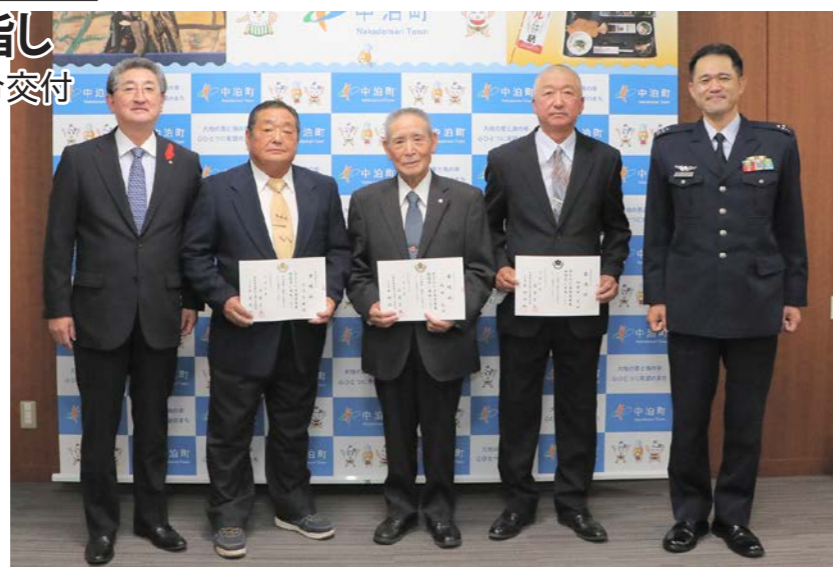
## 国防担う人材確保を目指し

自衛官募集相談員に辞令交付

自衛官を志望する人々への広報活動などを行う「自衛官募集相談員」の委嘱状交付式が10月12日(火)に行われました。

今回、木村政和青森地方協力本部長と町長からの連名で成田寛さん、大川幸勝さん、加賀田茂さんの3人が委嘱されました。

任期は10月12日からの2年間で、自衛官の募集に関する相談業務を行います。



## ごみはどこへ行くの?

中里小4年生が「ごみ学習会」

施設を見学してごみの処理過程を学ぶ「ごみ学習会」を10月8日(金)に中里小学校の4年生が行いました。

西部クリーンセンターへ行き、どのようにごみを処理しているのかビデオを見た後、中央制御室で実際の様子を見学しました。

児童たちは、西部クリーンセンターでは1日に80tものごみを燃やしているということを知り、驚きの声をあげていました。



中泊町役場 ☎57-2111  
小泊支所 ☎64-2111

## 町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号  
☎ 電話番号 HP ホームページ

### 令和3年度 町成人式開催のお知らせ

問 教育委員会教育課 内 1923

#### ●期 日

令和4年1月9日(日) 午後1時30分

#### ●場 所

町総合文化センター「パルナス」

#### ●該当者

平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの人

該当する人には、案内を11月中旬に送付します。同封のハガキに出欠の有無を記入し、ご返送ください。11月中旬に届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

また、成人式当日の司会(1名程度)、受付スタッフ(5名程度)を募集していますので、ご協力をお願いします。

※協力者は成人式出席者に限ります。

※新型コロナウイルス感染症対策を行いながら開催します。なお、感染拡大した場合、12月10日ごろを目途に開催の是非を判断し、状況によっては来年度に延期となる場合もありますので、ご了承ください。

くわしくは、町ホームページをご覧ください

### 灯油漏えい事故にご注意を

問 環境整備課衛生係 内 1915

どんどん気温が下がり始めています。

この時期になると、家庭や事業所などから灯油などの漏えい事故が多くなります。

原因として、ホームタンクからの小分け作業中に目を離すなどの不注意、バルブや配管の劣化による漏えい、除雪作業による配管などの破損が多く見られます。

灯油などの漏えい事故が発生すると、側溝や水路を通じて河川に流れ出ることがあります。その際、下流域全体に影響を及ぼし、川に生息する生き物にも影響を与えます。

流れ出た範囲にもよりますが、措置に要する経費は莫大な金額となることもあり、その費用は法律により事故の原因者の負担となります。

このような事故が起こらないようにホームタンクのバルブや配管を確認後、劣化などが激しい場合は早急に修繕し、除雪作業時には破損事故のないよう十分に気をつけましょう。

### 心配ごと相談 主催 町社会福祉協議会

中里地域	小泊地域
11月17日(水) 塚本 初子 古川 節子	11月17日(水) 近村 敦 荒関 徳勝
相談場所 役場相談室2 相談時間 午前9時～正午 相談に来られる人は、庁舎西側 出入り口をご利用ください。	相談場所 すくすくしたまえ館 相談時間 午前9時～正午

### なんでも行政相談

日 時…11月24日(水) 午前9時～正午  
場 所…役場相談室2  
行政相談委員…伊藤 定照、藪田 由比子  
※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。  
※中止の場合は防災無線で周知します。

### 視聴覚教育・社会教育に貢献

全国視聴覚教育連盟視聴覚教育功労者表彰を受賞



全 国視聴覚教育連盟視聴覚教育功労者表彰受賞した柳澤良知さんが10月13日(水)に町長のもとを訪れ、受賞を報告しました。

今年は全国で6人が受賞し、青森県で受賞したのは柳澤さんで9人目となります。

柳澤さんは、小説「津軽の像」記念館館長や生涯学習小泊北光寿大学学長として視聴覚教育・社会教育の振興に大きな貢献を果たしたことが評価され、受賞することになりました。

### 絵画と書道のウデを磨く

MOA美術館中泊作品展開催

子どもたちの創作活動を奨励し、「生命を尊ぶ心」と「心豊かな人間形成」を目的にMOA美術館(静岡県)実施する児童作品展。10月16日(土)・17日(日)には、中央公民館で中泊児童作品展が開催されました。

今年は、絵画72点、書写112点の計184点の作品が寄せられました。MOA美術館奨励賞の作品は、全国区のMOA美術館児童作品展に出展されます。

なお、各賞は次のとおりです。

■MOA美術館奨励賞…絵 江良桜音香(薄市小2) / 書 久保田理夢(小泊小5)

■(株)東奥日報社賞…絵 佐々木澄海(薄市小4) / 書 成田理音(小泊小5)

■中泊町長賞…絵 三上陽大(薄市小6) / 書 佐藤榎希(武田小2)

■中泊町議会議長賞…絵 北畠瑞大(薄市小2) / 書 菅原夏音(中里小4)

■中泊町教育長賞…絵 長谷川楓峨(小泊小3) / 書 宮下和花(小泊小6)

■中泊町連合PTA会長賞…絵 ちばみゆ(薄市小1) / 書 藤本真琴(中里小6)

■保護司会中泊分会会長賞…絵 木村心花(武田小2) / 書 外崎滯(武田小4)

■中泊町更生保護女性会会長賞…絵 水上碧人(小泊小1) / 書 阿部蒼大(中里小5)

■中里町自然農法研究会会長賞…絵 小山内夢芽羽(薄市小4) / 書 北畠晏(薄市小3)

#### ■金賞

絵 田沢萌那(薄市小3)、中井梨緒(薄市小6)

書 佐野優良(武田小5)、成田七星(薄市小4)

#### ■銀賞

絵 成田航駕(小泊小2)、澤田新智(薄市小6)

書 成田維風(薄市小3)、磯野海桜梨(小泊小4)

#### ■銅賞

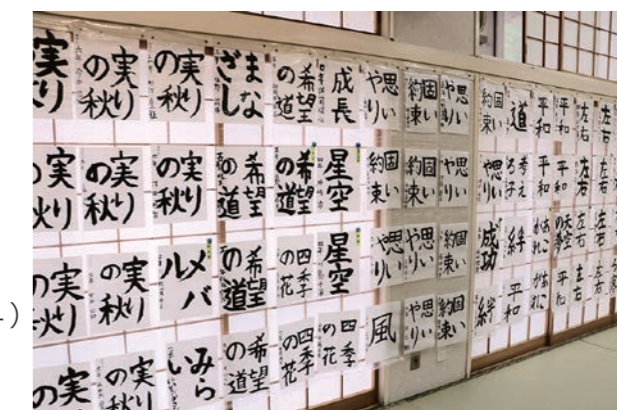
絵 おさないいうむ(薄市小1)、小野凜桜(薄市小4)

書 工藤礼恩(小泊小4)、川島千華(武田小4)

#### ■佳作

絵 前川原脩斗(小泊小1)、成田開(薄市小6)、佐藤空哉(武田小5)

書 佐々木芽彩(薄市小4)、佐藤大翔(小泊小2)、山田紅心(小泊小5)



### クマに注意！

問 農政課農林基盤整備係 内 1814

秋はクマが冬眠に備えるため、エサを求めて活発に活動します。入山する人や、山付近で活動する人は、大きな音を出しながら歩く、なるべく複数人で行動する、などのクマに出会わないための対策を必ず行いましょう。  
※県内全域でツキノワグマ出没警報が発表されています！

○期 間…10月4日(月)～11月30日(火)

○発表理由…県内でクマに襲われたとみられる死亡事故が発生したため

### 特設合同相談所開設のお知らせ

問 町社会福祉協議会 中里本所 ☎57-4841  
小泊支所 ☎64-2905

日常生活における不安、暴力、トラブルなどでお困りの人は、お気軽においでください。相談料は無料、相談内容は秘密保持いたします。

#### 【日時】

12月3日(金) 午前9時～正午

※時間を指定して相談の予約ができますのでご連絡ください。

#### 【場所】

中里会場…町中央公民館

小泊会場…日本海漁火センター

#### 【相談員】

青森行政監視行政相談センター、心配ごと相談員、人権擁護委員、行政相談委員

### 11月30日は

固定資産税 4期  
国民健康保険税 5期

の納期限です。忘れずに納めましょう。  
※口座振替をされている人の引き落とし日は、**11月25日(木)**です。残高をご確認ください。  
※町税の納付は、便利で安心確実な口座振替をご利用ください。  
問 税務課庶務徴収係 内 1215・1216

### 蕎麦打ち体験！

★その場で食べてもお持ち帰りでもOK♪  
自分で作った蕎麦は絶品です！

問 中央公民館 ☎57-2341

中央公民館では、毎年新そばが出回る時期に、蕎麦打ち体験教室を行っています。

初めての人でも気軽に体験できます。打った蕎麦はその場で食べることも、お持ち帰りすることも可能です♪

「大好きな蕎麦を自分で打ってみたいけど……」という人にオススメ！

一緒に楽しくおいしく蕎麦打ち体験してみませんか？

◆日 時…12月5日(日) 1回目…午前9時～  
2回目…午前11時～

◆場 所…中央公民館大ホール

◆参加料…1,000円(材料費として当日徴収)

◆定 員…各回 先着10名

※小学生は保護者同伴(付添のみも可)

◆申込み…11月26日(金) 公民館まで

◆持ち物…エプロン、三角巾(バンダナ)、タオルなど

### あなたのデザインがまちあかりを演出！ イルミネーションイベント開催！

問 総合戦略課企画係 内 2024

町では、昨年度に引き続きイルミネーションイベントを実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、疲弊している地域を明るくするため、イルミネーションを町役場や総合文化センターなどに装飾します。点灯初日にはオープニングセレモニーを開催し、花火を打ち上げます。また、各家庭におけるイルミネーション装飾のコンテストを開催し、地域一体で町を明るくし、地域を元気にしましょう！

【主催】中泊町 【主管】頑張れ中泊！プロジェクト実行委員会

【協賛】日本風力開発株式会社

#### ■イルミネーション点灯セレモニー

小泊会場…12月3日(金) 午後6時30分から

中里会場…12月4日(土) 午後6時30分から

※セレモニー終了後から令和4年3月上旬(予定)までの期間、午後5時から午後9時まで毎日点灯します。

#### ■皆さんの500円が花火に！ ワンコイン花火にチャレンジ！

イルミネーション点灯セレモニーでは、花火を打ち上げます。そこで、皆さんからの寄附を募集します。一口500円から募集しますので、町民皆さまで地域に希望と元気を届け、コロナの危機を乗り越えていきましょう！

#### 【受付期間】

11月10日(水)～11月30日(火)

午前8時30分から午後5時まで

#### 【受付窓口】 ※各窓口へご持参ください

中里地域…頑張れ中泊！プロジェクト実行委員会事務局  
(株式会社アクトプラン事務所内)  
または総合戦略課(☎57-2111)

小泊地域…小泊支所(☎64-2111)

※寄附に関するお問合せは、  
株式会社アクトプラン(☎57-5720)まで

#### ■イルミネーション自宅でコンテスト!!

イルミネーションイベント期間中、各ご家庭に装飾されたイルミネーションのコンテストを開催します。グランプリと準グランプリに選ばれた人には、イルミネーションに関連するグッズや町特産品をプレゼントします。

#### 【注意事項】

- ・参加費無料。ただし装飾費用は各自の負担です。
- ・町に自宅や事業所があり、イルミネーションを装飾できる人。
- ・グランプリは1人、準グランプリは2人選考します。
- ・装飾したイルミネーションは町広報誌にて紹介するための写真撮影をさせていただきますので、ご了承ください。



#### 広告

### 受付・営業時間変更のご案内

11月より当面の間、日帰り入浴と、食事処海峡の営業時間を下記の通り変更させていただきます。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

- 日帰り入浴 ●毎週土曜日/正午～午後8時(最終受付午後7時)
  - 毎週日曜日/正午～午後3時(最終受付午後2時)
  - 食事処海峡 ●毎週土・日曜日/午前11時30分～午後3時
- ※日帰り入浴と食事処海峡は月～金曜日(祝日を含む)休業です。

龍飛崎温泉 たっぴ  
大丸 龍飛 ☎0174-38-2011(代)



## 「米価下落に関する特別相談窓口」を設置します

問 西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室 経営・担い手班 ☎(35)5727

令和3年産米の概算金引下げにより影響を受ける稲作農家の、当面の資金繰りやセーフティネットへの加入、来年の作付計画など、農業経営全般にわたる相談に応じますので、ご活用ください。

○窓口設置場所…西北地域県民局地域農林水産部(五所川原合同庁舎2階)

○相談受付時間…平日 午前9時～午後5時

○相談内容

項目	主な内容
1. 資金繰り	①農林漁業セーフティネット資金の活用 ②農業経営収入保険のつなぎ融資の活用
2. セーフティネットへの加入促進	①米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策) ②農業経営収入保険
3. 主食用米の作付け転換	①経営規模に応じた収益性の高い経営モデルの紹介 ②補助事業の紹介
4. 規模の拡大・縮小	①農地中間管理事業の活用 ②スマート農業の導入

## 農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請受付

問 西北地域県民局 県税部課税課 ☎34-2111代 内207

令和4年3月から使用する農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請を次のとおり受付します。希望する人は必要書類を揃え、申請してください。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用などの対策のご協力をお願いします。

日時…11月17日(水)～12月15日(水)

午前9時～午後3時まで

場所…五所川原合同庁舎(警察署隣)県税部内  
(五所川原市栄町10)

必要書類など

- ①耕作証明書(各市町の農業委員会で発行したもの)
- ②免税軽油使用者証(初めて申請する人を除く)
- ③返信用郵便切手414円分
- ④使用機械の譲渡証明書  
(初めて申請する人と使用者証登録機械に追加のある人のみ)
- ⑤県証紙400円分  
(初めて申請する人、使用者証の有効期限が切れる人、使用者証登録機械に変更のある人、使用者証を紛失した人)

その他、必要書類などに関する質問は、問合せ先まで

## 11月は「過労死等防止啓発月間」です

問 五所川原労働基準監督署労働時間相談・支援班 ☎35-2309

厚生労働省では、11月を「過労死等防止啓発月間」と定め、過労死などをなくすため、以下の取り組みを行っています。

◆「過労死等防止対策推進シンポジウム※」の開催、ポスターの掲示・リーフレットの配布などによる周知・啓発の実施  
※シンポジウムは青森でも開催され、無料でどなたでも参加可能  
→くわしくは「過労死等防止対策推進シンポジウム 青森」で検索

◆過労死などにつながる過重労働などへの対応として、長時間労働の是正などに向けた重点的な監督指導などを行う過重労働解消キャンペーンの実施

◆9月から12月にかけて、委託事業で過重労働解消のためのセミナーをオンラインなどで開催。無料でどなたでも参加可能  
→くわしくは「過重労働解消のためのセミナー」で検索



入居には一定の資格がありますので、申込みを考えている人は環境整備課か小泊支所へ必ず確認のうえ申込んでください。

◇募集戸数…8戸(10月1日現在) ※応募者数が募集戸数を超えるときは抽選を実施

◇家賃は所得によって決まります

### 〈入居資格の概要〉

- ① 現に住宅に困窮している人
- ② 同居する親族がいる人
- ③ 税金・公共料金に滞納がない人
- ④ 月額所得が158,000円以下の人  
※高齢者、障害者、未就学児童がいる世帯は、214,000円以下の人
- ⑤ 保証人が2名いる人
- ⑥ 暴力団員でないこと
- ⑦ その他

※婚姻している夫婦の片方みの入居や離婚予定での申込みはできません。  
(ただし、裁判所の離婚調停書の写しなどがある場合は申込み可)

### 〈必要書類〉

- ・申込書(環境整備課で配布)
- ・住民票(申込み時現在のもの)
- ・所得課税証明書
- ・納税証明書
- ・滞納がないことの証明書
- ・その他、審査上必要とされ提出を求められたもの

現在の状況の聞き取りや所得控除の説明をしますので、入居希望の際は必ずお問合せください。



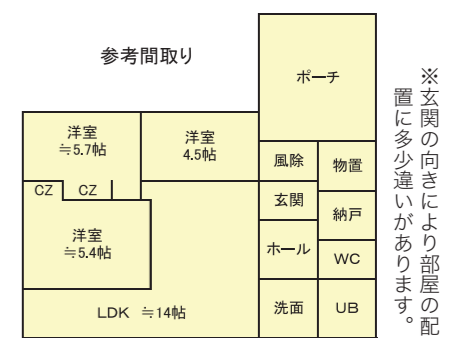
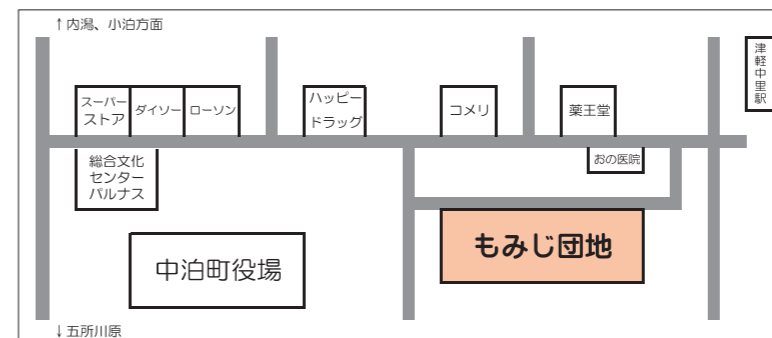
外観



LDK



キッチン



問 環境整備課住宅管理係 内1913

## 町意見・政策提案箱へ寄せられたご意見と回答内容

まちづくりの参考にするために令和3年4月から役場本庁舎と小泊支所に設置された「意見・政策提案箱」にご意見をいただいた人で、広報への掲載を希望された人の質問と回答を掲載します。

### 80代からの質問・ご提案

#### ●提案

・武田公民館隣の旧EM菌活性液配布場所を活用し、ストックヤードを拡大してほしい。  
A、現在、武田公民館は、「旧EM菌活性液配布場所を活用しないこと」などを条件に消防設備の特例基準の適用を受けて使用が認められているため、残念ながら旧EM菌活性液配布場所をストックヤードとして使用することは消防法上できません。

・衣類のリサイクル箱を武田公民館ストックヤードの入り口にも置いてほしい。  
A、ストックヤードが狭く、現在使用している大きさの衣類回収ボックスの設置は困難です。そこで、衣類のリサイクルなど本格的実施に向けた検討を行うため、現在、衣類の回収を行っていない武田地域と内潟地域で日程を限定したうえで試験的に衣類回収をし、回収量を把握したいと考えています。日程などが決まり次第、広報などで周知します。

・地域拠点連絡バスを武田公民館前で休憩せずにすぐ折り返して、役場・パルナスで待機したらどうか。  
A、武田地区の住民が役場での手続きや相談などをする際の利便性が高まりますので、前向きに検討します。また、現在の時刻表のままで変更すると、武田地区の住民が津軽中里駅や内潟・小泊方面へ移動する際、1時間以上待つことになり不便となるため、役場での手続きや相談に必要な時間を考慮しながら、待機時間を短縮できないか検討します。

・武田・中高線の時刻表などへの提案  
A、町では、公共交通のあり方や再編を検討するため、年内に町民の皆さまにアンケート調査を実施する予定です。地域拠点連絡バスのほか、武田・中高線バスも含め、利用目的や実態をくわしく調査します。住民のニーズを正確に把握し、どのような路線へ再編すればより多くの町民が利用しやすい公共交通にできるか考えていきたいと考えています。

町意見・政策提案箱では、町内外を問わず、メール、FAX、郵便でも受け付けますので、今後もお気軽に皆さんからのご意見・ご提案をお寄せください。

#### 【お願い】

- ◆次のような内容は受付できないことがあります。ご了承ください。
  - (例)・商品、サービスの宣伝などや営利目的のもの
  - ・国際情勢や社会情勢など、町に直接かわりのないもの
  - ・特定の個人・団体等に対する誹謗中傷など
  - ・伝えたい意見や提案などが不明確なもの
- ◆速やかな回答に努めますが、事実の確認や調査のため、お時間をいただくことがあります。
- ◆回答は原則として意見・政策提案文書の提出方法と同じ方法で行います。別の手段を希望する場合は、その旨を明記してください(電話で回答してほしい、など)。
- ◆「意見・政策提案書」裏面の記載事項をご確認のうえご提出ください。

## 裁判員制度 まもなく名簿記載通知を発送します！

問 青森地方裁判所総務課庶務係  
☎017-722-5421

11月中旬頃に令和4年の裁判員候補者名簿に登録された人に、通知をお送りします。これは、来年2月頃から約1年間、裁判員に選ばれる可能性があることをお伝えするものです。  
青森県内では、639人に1人が裁判員候補者に選ばれることになります。

## 働くことに悩む若者のための 相談窓口を利用しませんか

問 ひろさき若者サポートステーション ☎0172-35-4851

ひろさき若者サポートステーションは、「働くことに踏み出したい若者」や「就職氷河期世代」のための就労相談窓口です。自分に向いている仕事かわからない、ブランクがあり再就職が不安、働いても長続きしない、働く自信がない、人と話すことが苦手…などの相談にのります。  
相談料は無料です。  
○対象者…15歳から49歳の若者とそのご家族

## あおもり性暴力被害者支援センター

問 青森県青少年・男女共同参画課 ☎017-734-9228  
問 (公社)あおもり被害者支援センター ☎017-718-2085

レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあわれた人やそのご家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートします。

◆「りんごの花ホットライン」  
TEL017-777-8349  
(やさしく)

※専門の研修を受けた相談員が対応します。秘密は厳守します。

◆相談受付時間  
月・火……………午前10時～午後9時  
火・木・金………午前10時～午後5時  
(祝日・年末年始を除く)

◆県が本センターの運営を委託している公益社団法人あおもり被害者支援センターでは、ボランティアの支援活動員を募集しています。活動に感心のある人は、問合せ先まで。

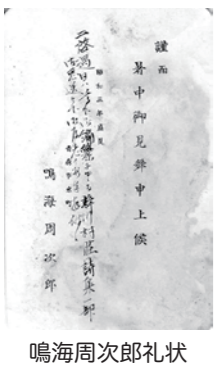
## 子ども・若者の悩み「なんでも相談会」

問 県青少年・男女共同参画課 ☎017-734-9226

子育て、発達、いじめ、不登校、ひきこもり、仕事、経済的な困窮など、近年増えている子どもや若者(またはそのご家族)が抱えるさまざまな悩みを、なんでも相談できる合同相談会を開催します。

相談内容に合わせて、複数の専門相談員がチームで支えます。「この悩みは、どこに相談したらいいの?」「解決の糸口をつかみたい」「色んな専門家から話を聞きたい」という人は、この機会にぜひご相談ください。

【要事前予約・相談無料】  
▷日時…12月14日(火) 午前10時～午後4時  
▷場所…ヒロ口3F 多世代交流室2  
▷対象…悩みを抱える子ども・若者とそのご家族(年齢制限なし)  
▷予約…問合せ先まで



鳴海周次郎礼状

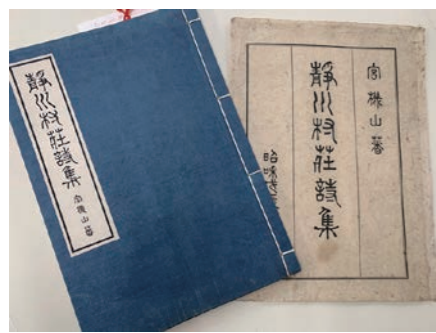
◆宮越機山幻の第一集発見！  
宮越家離れ・庭園を整備した宮越家9代当主正治(機山)は、日々の出来事や思いを、漢詩に托して

日時：12月19日(日)まで、午前9時～午後4時45分/休館日：毎週月曜・祝日・第4木曜日/入館料：通常料金(一般200円、高校生100円、小・中学生50円)



◆企画展「宮越家文書&美術工芸品」延長開催！

博物館ニュース Museum News VOL.122



第一集『静川村莊詩集』

同書によって、達磨堂建立や、小川三知との交流など、昭和初期

その幻の第一集が、このたび現当主の宮越寛氏によって発見されました。県外の骨董店より入手したこのことですが、書名は「静川村莊詩集(昭和3年)」となっています。このころはまだ、シリーズ化する予定がなかったのかも知れません。

記録しました。「静川村莊詩集」と銘打たれたシリーズ第二集「禪餘集(昭和4年)」、第三集「随縁集(昭和5年)」が現存し、各々刊行前年の事象が月日順に記載されています。

年の宮越家を巡る状況が明らかにすることが期待されます。

◆宮越家離れ・庭園の新事実！

小川三知をはじめとする書簡や各種文書、正治の漢詩集の記述などを突き合わせることで、宮越家離れ・庭園整備の状況が徐々にわかってきました。

大正9年「四季花木」完成

大正10年「丸窓」完成

大正11年「柳に川蝉」完成

昭和2年石種・十三重塔購入

達磨堂完成

水盤・井筒購入

燈籠・手洗石購入

昭和4年達磨堂に達磨像安置

茶室「松濤亭」移築

昭和5年庭石購入

宮越夫妻は、昭和5年11月下旬から翌6年3月下旬まで長期にわたって大鰐温泉に逗留しています。その直後に離れ・庭園を残して東京へ移転します。温泉に浸かりながら、将来の生活に思いを巡らせていたのかもしれない。

図書館情報

図書館子ども教室情報

11月のおはなし会「なにをかこうかな？」

芸術の秋……絵をめぐるふしぎなお話や絵かきうたを紹介します。「おえかき」をしてあそびましょう！

後半は、やさしくできるクリスマスグッズを作ります。

何ができるかは当日のお楽しみ！

どうぞお気軽におこください。

○日時…11月20日(土) 1回目午前10時～ 2回目午後2時～

○場所…図書館

※くわしくは、町図書館(☎69-1111)までお問合せください。

休館のお知らせ

蔵書点検のため、11月24日(水)～12月3日(金)まで休館します。

寄贈本のご紹介

〈みすず書房様より2冊〉

『青森1950-1962 工藤正市写真集』

工藤正市/著 みすず書房

昭和30年代の青森を撮り溜めていた写真家。

没後、発見されたフィルムを家族がインスタグラムで発表するや、国内外の写真ファンの間で

話題になった写真集です。

みんなで楽しむおはなし会



※くわしくは、町図書館(☎69-1111)までお問合せください。

今月のMiniコレクション

○一般・テーマ

《郷土資料選抜》

なつかしい資料も盛りだくさん!!

○児童・テーマ

《食べ物が登場する絵本大集合》

新刊情報 [一般]

『ひとりじめ』 浅田美代子 文藝春秋

『狐色のマフラー』 赤川 次郎 光文社

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2』

ブレイドみかこ 新潮社

新刊情報 [児童]

『世界を変えたキャンプ』 メアリー・ポープ・オズボーン

食野雅子/訳 KADOKAWA

『ぼくの!わたしの!いや、おれの!』 アヌスカ・アレプス

ふしみみさを訳 B L 出版

『うさぎのマリーのフルーツパーラー・まいごのこねこ』

小手鞠るい/作 永田萌/絵 講談社

イベント情報

親子ふれあい読書アドバイザー

読み聞かせ研修会

〈ふるさとに伝わるむがしっこ〉

○日時…11月13日(土)

・午前10時～

ふるさとに伝わるむがしっこ

語り…小山内清春氏(拝むネコ・嫁コ(あね)

とおはぎ他)

外崎令子氏(長げーなめの昔っこ他)

對馬てみ氏(獅子のおたけび)

・午後12時50分～ 講演

講師…千葉敦子氏

〈ことばの可能性を引きだす読み聞かせ〉

○場所…町総合文化センター

「パルナス」ホール

○申込み…不要

○対象…児童・一般向け

○参加費…無料

119 消防&救急

ストーブによる火災に注意しよう!!

今年も寒い時期になってきました。ストーブを注意したご家庭も多いかと思いますが、ストーブは暖をとるのにも便利な器具ですが、使い方を誤ると大きな火災や一酸化炭素中毒などの事故につながる可能性があります。

■ストーブによる着火

ストーブなどで暖をとっているときに、炎が直接衣類に触れて着衣着火し、死に至るケースも報告されています。また、ストーブの燃料を補給する際に、ストーブを消火せずに補給しようとしたり、緩んだカートリッジ式給油タンクのキャップから漏れた燃料に引火し、更に着ている服に燃え移った例も多くあります。

■火災を防ぐためには

- 洗濯物や燃えやすいものを近くに置かない!
・カートリッジ式給油タンクはキャップを締め、消火してからセットする!
・灯油とガソリンを間違えない!



住宅用火災警報器設置率100%の町「なかどまり」を目指して!

住宅火災による死傷者が全国で多発している状況です。死傷者のうち6割が「逃げ遅れ」によるもので、特に就寝時に多く発生しています。それを防ぐために住宅用火災警報器設置が義務化され、10年以上経ちましたが、町の設置率は低い状況です。住宅火災による逃げ遅れをなくするため住宅用火災警報器を設置しましょう。また設置されているご家庭は定期的な点検をしましょう。



# 新型コロナウイルスにがからないために みんなで気を付けましょう

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



## 健康ひろば むし歯のない子の紹介

### 3歳児健診にて

(10月7日実施)



松坂春助ちゃん (派立上)

- ① 日頃むし歯をつくらないうつ気をつけていることは?
- ② わが子の自慢できることは?



横山光莉ちゃん (下豊岡)

- ① 仕上げ磨きを頑張っています。
- ② よく笑うこと。



坂田蓮ちゃん (宮川)

- ① 甘い物をあまり食べさせないよううにしている。
- ② 元気なところ。

### 1歳6か月児健診にて

(10月14日実施)

★家族みんなで虫歯予防！  
お子さんのきれいな歯を守ってあげましょう。

※今回の3歳児健診では、6人中4人がむし歯がありませんでした。



木村悠橙ちゃん (上高根)

- ① 毎日の歯磨き。
- ② 素直でユーモアがあつて思いやりがあるところ。



山内應志朗ちゃん (芦野)



神凜奈ちゃん (深郷田上)



外崎優菜ちゃん (宮野沢)



升田龍伸ちゃん (上町)



平山結子ちゃん (今泉下)



小野大琥ちゃん (下高根)



木津谷早来ちゃん (下高根)



宮越弥ちゃん (尾別)



今桃華ちゃん (田茂木)

※今回の1歳6か月児健診では、全員むし歯がありませんでした。

## 12月1日は 世界エイズデーです

世界エイズデーの今年のキャンペーンテーマは「レッドリボン30周年 Think Together Again」です。HIV・エイズに関する検査や治療、支援などの正しい知識を得て、HIV検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげていきましょう。

エイズはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することで起こる病気です。治療法の進歩により、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。そのためには、検査を受け、感染を早期に発見することが重要です。感染が心配な人は早めに検査を受けましょう。保健所では、匿名・無料で検査を受けることができます。専用電話またはインターネットによる検査予約を受け付けています。ご希望により、性器クラミジア感染症、梅毒の検査も同時に受けられます。

くわしくは、電話か県庁HP「相談・検査(青森県STOP)」

## 戸籍の窓口

(9月届出分)



結婚おめでとう！

- 木村 慧 (男・遥平) 深郷田上
- 成田 来仔 (女・淳) 宮野沢
- 成田 望乃 (女・淳) 宮野沢



お悔やみ申し上げます

- 三上 由美子 67 (今泉下)
- 青山 操 100 (尾別)

- 川村 清治 85 (今泉下)
- 泉 信昭 66 (大沢内)
- 中村 榮子 88 (薄市下)
- 太田 達男 82 (下前上)
- 久保田 喜久子 89 (小泊派立)
- 須々田 誠一 73 (新町2)
- 藤田 よしゑ 97 (上町)

### 人のうごき

9月末現在(前月比)

人口	10,358人(-13)
中里地域	7,668人/小泊地域2,690人
男	4,865人(-6)
女	5,493人(-7)
世帯数	5,033(-4)
出生	3 / 死亡 11
転入	6 / 転出 11



# 新しい文化的な観光資源を目指し

「地域再生のための寄附に関する協定」締結

十三湖岸で風力発電事業を行っている津軽風力発電株式会社と10月13日(水)に、「地域再生のための寄附に関する協定」を締結しました。

この協定は、再生可能エネルギー発電設備の整備と運営を通じて、町が地域再生を目的として実施する事業である宮越家「離れ・庭園」保存・維持管理事業に対し、相互協力に係る基本的な事項を定めるものです。

町長は「宮越家の保存・公開のための支援をいただき、ありがとうございます」と感謝の言葉を述べていました。

協定の相手方である同会社の見上伸代表取締役は「今回の寄附を通して、農家以外の人にはあまりなじみがない十三湖の事業を町民の皆さまにも知っていただきたい。また、宮越家が新しい文化的な観光資源となってほしい」と期待していました。



## 秋の中泊を満喫

第11回大沢内ため池ウォーキング



大沢内地区にあるため池を楽しもうと、10月16日(土)に第11回大沢内ため池ウォーキングが開催されました。

今年はAコースとBコース合わせて約200人が参加しました。

町長は「ゴール地点にはピュアや宮越家の展示もあるのでそちらも見て、秋の中泊を存分に楽しんでほしい」と話しました。

今年もコース内に津軽鉄道乗車が組まれ、秋の車窓を楽しんだ後に、豊かな自然を満喫していました。

ゴール後は豪華特産品などが当たる抽選や特産物直売所ピュアでの買い物、宮越家の展示へ足を運び、町の魅力いっぱいウォーキングイベントに参加者たちは大満足の様子でした。

### 乗って応援!!

令和3年度 目標乗車人数	300,000人
令和3年4月からの 乗車人数	83,459人
目標まであと……	216,541人

津  
軽  
鉄  
道

